

令和3年11月30日

12月の全校朝会の話

11月26日は、約1カ月の業間マラソンの総まとめの全校マラソン大会でした。その日は、とても暖かくて、風がなく、待っている間も寒くなくて、風邪などひかず、本当によかったです。欠席者も全校で一人でした。

校長先生は、スターターで、「ひじうちしない、押さない、靴を踏まない」ことを指導しましたが、全員がきれいにスタートをする事ができました。全員、無事に戻ってきて完走しました。すばらしいことだなと思います。走るのがあまり得意でない人もみんな頑張ったのだと思います。たくさんの保護者ボランティアのみなさんには、安全を見守ってもらいました。感謝の言葉を述べたいと思います。「ありがとうございました。」5位までに入った人には終業式に賞状がでます。

12月は、大きな行事も少なく、通知票もないので、短縮日課がなく、普通の授業日が続きます。1時間1時間の授業を楽しんで、充実したものにしてください。普通の日々の幸せを感じ、感謝できることが、幸せの近道です。

- ① マラソンが終わったので、逆上がりやなわとび3種目、50m走、立ち幅跳び、ボール投げのチャレンジも復活します。しめきりは1月末です。なわとびは1種目でもできたら学校で賞状を作って渡します。

(特級体力章、なわとび3種目の賞状 披露)

- ② 「あいさつ大賞」「おそうじ大賞」の2学期分は終業式に賞状を渡します。自分から進んであいさつができていますか。担任の先生にも推薦してもらいます。

(あいさつ大賞とおそうじ大賞の賞状 披露)

- ③ 廊下を歩き隊といじめをせず小さな親切隊はいつでも募集しています。(披露)

君たちにできるだけたくさん賞状をあげようと思っているんだけど、去年の6年生で、音読大賞、かけ算大賞も含めて、これら全部の賞状をもらった人が、一人だけいます。

最後に

「情けは人のためならず」という言葉を知っていますか？ (披露)

1. 人に情けをかけて助けてやることは、結局はその人のためにならない。
 2. 人に情けをかけておくと、巡り巡って結局は自分のためになる。
- ・正解は2番です。

平成22年に文化庁の行った調査では、どちらも46パーセントで同じくらいでしたが、若い人は1番を選んでいました。

人に対して小さな親切をして、期待しないでいると、巡り巡って自分にもよいことが起きるのではないかな。と校長先生も思っています。